

安全データシート

MACS GMP Recombinant Human Activin A 25 μ g (170-076-180)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	MACS GMP Recombinant Human Activin A 25 μ g
製品コード	170-076-180
供給者の会社名称	ミルテニーバイオテク株式会社
住所	東京都江東区冬木16番10号
電話番号	03-5645-8910
FAX番号	03-5645-8911
電子メールアドレス	macs@miltenyibiotec.jp
推奨用途及び使用上の制限	試験研究用

2. 危険有害性の要約
GHS分類

健康有害性	皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分1A 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。
-------	---

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語
危険有害性情報
注意書き
安全対策

危険
H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。(P260)

応急措置

取扱い後はよく手を洗うこと。(P264)
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)
飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。(P301+P330+P331)
皮膚(又は髪)に付着した場合、汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること(P363)
吸入した場合、空気の新鮮な場所移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること(P304+P340)
直ちに医師に連絡すること(P310)
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと(P305+P351)
保管
施錠して保管すること(P405)
廃棄
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名

酢酸

化学名又は一般名

濃度又は濃度範囲

化学式

官報公示整理番号

CAS番号

【SDS113-C】

			化審法	安衛法	
acetic acid	1 - < 5 %	CH ₃ COOH	2-688	公表	64-19-7

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。

水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

水で数分間注意深く洗うこと。

口をすすぐこと。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

小火災：粉末消火剤、二酸化炭素、散水。

大火災：粉末消火剤、二酸化炭素、耐アルコール性

泡消火剤、散水。

周辺火災の種類に応じて適切な消火剤を用いる。

使ってはならない消火剤

棒状注水。

特有の危険有害性

火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。

特有の消火方法

加熱により容器が爆発するおそれがある。

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火を行う者の保護

消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却す

消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置

漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。

環境に対する注意事項

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

関係者以外は近づけない。

作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

封じ込め及び浄化の方法
及び機材

河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。

漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。

二次災害の防止策

除去後、汚染現場を水で完全に洗浄する。

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項

取扱い後はよく手を洗うこと。

飲み込みを避けること。

皮膚との接触を避けること。

粉じん、ヒュームの吸入を避けること。

接触回避

『10. 安定性及び反応性』を参照。

衛生対策

取扱い後はよく手を洗うこと。

【SDS113-C】

保管	安全な保管条件	熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。禁煙。 容器を密閉して保管すること。 高温を避ける 製品の保存条件は、-20℃である
	安全な容器包装材料	包装、容器の規制はないが密閉式のものに入れる。
8. ばく露防止及び保護措置 設備対策		本製品を貯蔵又は使用する設備は、眼洗浄施設及び安全シャワーを設置したほうがよい。
保護具	眼/顔の保護具 手の保護具 呼吸器の保護具	個人用の眼・顔の保護具を着用すること。 テスト済みの単回使用のグローブを着用すること。 粉塵を吸い込む恐れがある場合には、呼吸器の保護が必要。
9. 物理的及び化学的性質 外観	物理的状態 形状 色	固体 固体 白色 無臭 データなし
臭い 臭いのしきい(閾)値		データなし
pH 融点・凝固点 沸点、初留点及び沸騰範囲		データなし データなし データなし
引火点 蒸発速度 燃焼性(固体、気体)		データなし データなし データなし
燃焼又は爆発範囲	下限 上限	データなし データなし
蒸気圧 蒸気密度 比重(密度) 溶解度 n-オクタノール／水分配 係数		データなし データなし データなし データなし データなし
自然発火温度 分解温度 粘度(粘性率) 動粘性率		データなし データなし データなし データなし
10. 安定性及び反応性 反応性 化学的安定性		情報なし 製品は、推奨の保存条件、使用条件、および温度において、化学的に安定である。有効期限は製品のラベルに記載されている。種々の安定性試験により、テスト済み。
危険有害反応可能性 避けるべき条件 混触危険物質 危険有害な分解生成物		情報なし 長時間の光暴露によって、分解を起こす可能性あり 情報なし 情報なし
11. 有害性情報 急性毒性 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性		データなし データなし データなし

【SDS113-C】

呼吸器感作性又は皮膚感作性		データなし
生殖細胞変異原性		データなし
発がん性		データなし
生殖毒性		データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		データなし
吸引性呼吸器有害性		データなし
12. 環境影響情報		
水生環境有害性(急性)		データなし
水生環境有害性(長期間)		データなし
オゾン層への有害性		データなし
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 水溶液は、強酸性を示すためアルカリで中和した後処理すること。 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
汚染容器及び包装		
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code.	非該当 Not applicable Not applicable
国内規制	航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質 航空規制情報	非該当 非該当 非該当 非該当 非該当
緊急時応急措置指針番号		非該当 なし
15. 適用法令		
労働安全衛生法		名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9) 酢酸(政令番号:176)(1%以上5%未満)
16. その他の情報		
連絡先		ミルテニーバイオテク株式会社 TEL: 03-5646-8910
その他		上記の情報は調査して記したのですが、全てを網羅していない可能性がありますので、取扱いの際には十分注意して下さい